



夢風 YUMEKAZE



今、学校は6月15日から始まる学校祭に向けて盛り上がっています。豊田東高校では代々応援合戦は縦割り編成で行っているのですが、3年生が中心となって応援の練習を行っています。次号では学校祭の様子をお知らせできると幸いです。

校舎内では、各教室のエアコン設置工事がほぼ終わり、盛夏に向けて過ごしやすい教室環境が整いました。これで学習効果が上がること、間違いなし！！

*夢風カラー版(PDFファイル)→ <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp/>
ご意見・ご感想(電子メール)→ yumekaze@toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp



ニュース News

5月27日、1年生「産業社会と人間」の授業の一環として、企業・キャンパス見学が行われました。今年度は、1年生各クラスでバスに分乗し、愛知淑徳・長久手キャンパス、南山・名古屋キャンパス、名城・天白キャンパス、愛知学院・日進キャンパス



の4大学、イビデン衣浦事業場、朝日プリンテック名古屋支社、新日本製鉄名古屋製鉄所の3企業のうち、それぞれ一つずつ、午前と午後に分かれて見学しました。

4月から学部編成が全面的に変わった愛知淑徳大学・長久手キャンパスでは、2クラスが全体説明のプレゼンテーションを受けてから、構内の施設や授業の様子を見学しました。長久手キャンパスには、文学、人間情報学、心理学、メディアプロデュース学、健康医療科学、福祉貢献学の各学

部があります。図書館、教育学科実習室、心理学科演習室、ソシオメディアラボのスタジオやコンピュータを駆使した授業など見学した後、コミュニケーションホール(食堂)で昼食をとり、短時間でしたが、キャンパスの雰囲気を楽しむことができました。伝統を重んじながら、新しい時代の要求に応える人材の育成を目指していることがよくわかりました。

新日本製鉄所では鉄の製造工程を間近で見たり、企業で働いている人に質問したりして、社会人の生の声を聞くことができました。その中で、社会人に必要な資質とはどのようなものかを考え、その資質を身につけるためには、今、何をすればよいかを学ぶことができました。

今後の進路を考える上で、とても有意義な見学会となりました。



授業の風景 Scenery of Classes

今年度初めての紹介は家庭科です。家庭科は必修科目の「家庭基礎」をはじめ「発達と保育」「調理」「被服製作」など、なんと13科目もあります。さすが総合学科というところでしょうか。今回は専門の先生をお招きして授業を行っている「ファッションデザイン」と「調理」の紹介をします。

「ファッションデザイン」では2年次の「被服製作」に引き続き製作を中心とした授業を行っています。今、ギャザーフレアスカートかティアードスカートのどちらかを選択して作っています。スカート生地を花柄にしたり、スカート丈をロングにしたりと自分に合ったスカート作りをしています。出来上がったら、自分の手持ちの服や小物とコーディネートして着装の評価を受けます。スカート以外にも刺繍に取り組んでいて(写真)文化祭では2階ギャラリーに展示します。ぜひ見てください。



「調理」では料理の基礎・基本を手取り足取り、丁寧に教えてもらいます。週に2回の実習なので、これまでにかなりたくさんの料理を覚えることができました。家庭での実習回数もかなり多くなり、家族は次は何を作ってくれるかと楽しみにしています。写真はブッフェ料理ですが2時間連続の授業で作りました。家族の誕生日に作ったら喜ぶこと間違いなしですね。



家庭科にはまだまだ魅力的な授業がたくさんあります。そして、家庭科教員免許の他に、保育士、消費生活アドバイザー、調理師、栄養士などの資格を持った教員が、熱心に指導しています。



部活動の風景 Scenery of Club Activities

今号では、書道部について紹介します。

書道部は毎週2回、月曜日と金曜日の授業後に活動しています。今年度は新入生4名が加わり、18名の部員で活発かつ真剣に取り組み、書道の授業を担当されている先生にも指導をしていただきながら、作品を制作しています。主な活動としては文化祭での作品展示、「書の甲子園」への応募、高文連東西三河地区書道展への出品ですが、体育大会、球技大会の賞状作成も大切な仕事です。また、昨年は豊田市民文化会館での文化部発表会でも作品を展示し、多くの方々に見ていただくことができ、励みになりました。作品は主として古典の臨書ですが、書道は奥が深く、個性を發揮した味わいのある芸術としての書道をめざしています。

